

【新潟県栄養ケア・ステーション】

2025年度CSセミナー〈第2回〉受講後アンケート集計

○配信期間 2025年7月3日～7月9日

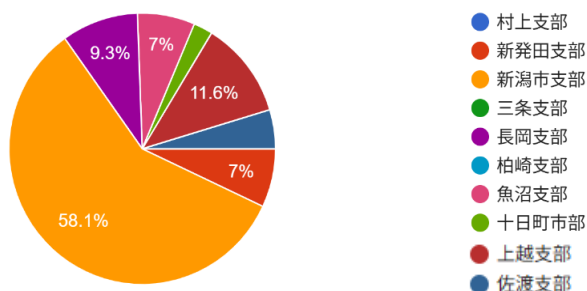
○内容 「新潟県糖尿病性腎症住所化予防プログラムと栄養ケア・ステーションが担う役割」

新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科 村山 稔子 氏

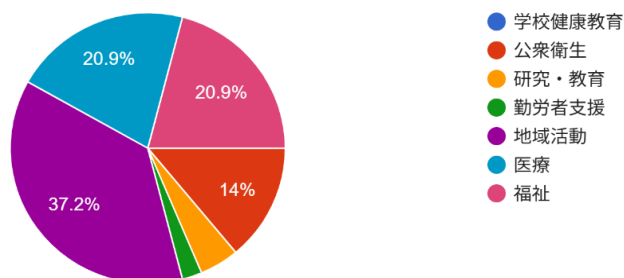
○受講申込数 : 74名 ○再生回数 : 152回 ○アンケート回答数 : 43名

○アンケート集計

所属支部
43 件の回答



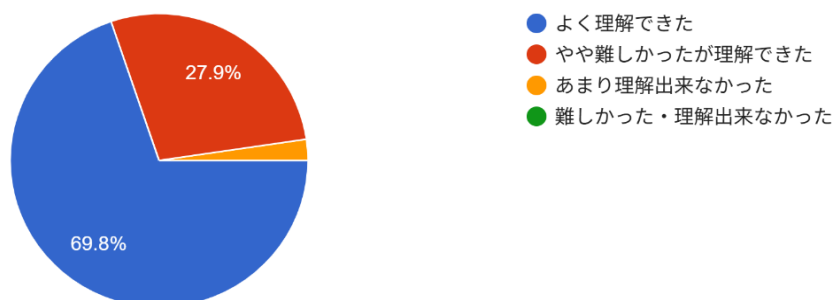
職域事業部
43 件の回答



CSセミナー第2回

「新潟県糖尿病性腎症重症化予防プログラムと栄養ケア・ステーションが担う役割」の感想

講義の内容はいかがでしたか？
43 件の回答



○ 講師への質問・感想など ○

- ・新潟県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに携わったことはありませんが、栄養士が連携することで改善が見込まれることがわかり心強く思いました。食事相談の際に自身もチェックシートはよく使います。わかりやすく、対象者も興味を持つ方が多く、説明しやすく重宝しています。
- ・糖尿病性腎症重症化予防の取り組みについて、大変よく理解できました。
eGFRについて一般の方の理解が、まだ薄いようで、指導内で数値について説明しても、なかなかピンと来ない方もいらっしゃいます。腎臓を守るために、指導者側も、よく理解しデータなどを活用しつつ説明出来るようにしたいと感じました。

- ・区役所の特定保健指導の高血圧の方への指導や、茶の間などの栄養講座において、今回ご紹介があった「減塩に関するチェックシート」や「食事の基本」などの指導媒体を使いたいと思いましたが、活用には問題はありませんか？ホームページにアップされているものなら、大丈夫でしょうか？

《講師からの回答》

配布資料についてはご自由にお使いいただければと思います。

出典元が記載してある資料はそちらを検索しダウンロードいただければと思います。

- ・第2回のセミナーを受講することで第1回の内容をより深く理解することができました。
- ・資料p32の保健指導内容の選択はとても参考になります。
- ・糖尿病腎症重症化予防について介入する事の重要性が理解できました。年齢層や生活環境によって指導方法は異なります。具体的な事例や指導方法などの講義もしていただけると参考になります。ありがとうございました。
- ・栄養指導について 指導アルゴリズムの活用はぶれない指導に有意義であると思った。
目標設定の明確化は 効果的な栄養指導において重要であり 対象者にとっても有意義と思った。
講演ありがとうございました。

- ・食習慣に関するチェックシートの中でアルコールの質問はありませんでした。
理由があればお願いします。
勉強不足でしたらすみません。

《講師からの回答》

紹介したものは平成29年度のものでアルコールについては入れていませんでしたが、その後平成30年度にはアルコールについても入れております。

(初めに入れなかった理由は不明です)

- ・チェックシートを活用して、改善点を明確にし絞り込むことは栄養士と対象者にとって有意義になることを再認識しました。
- ・保健指導後の改善がみられるデータで説明があり、わかりやすかった
- ・食塩摂取量10g/日の方で指導して1年後eGFRが1ml/min/1.73m²ほど機能が改善したのはよかったし、指導の励みになった。ありがとうございました。
- ・説明が丁寧で、指導の仕方などがよく理解できました。ありがとうございました。
- ・村山先生の講義はいつも内容がよく整理されて、实际的で理解しやすく楽しみにしています。新潟県民の調査に基づくチェックシートでの指導経験がありますが、指導前後のデータを見せていただくとその効果や活用方法を再認識できました。ありがとうございました。

- ・この研修を、まず市町村の管理栄養士にきいてもらいたい。治療の方は市町村の管理栄養士しか介入できないので、積極的に携わってほしい。保健師だけの介入ではなく管理栄養士も。
- ・食塩チェックシートの活用の有効性について印象的でした。最近活用できていなかったなので、再度活用したいと思いました。
- ・ポイントを絞った講義内容でわかりやすかった。